

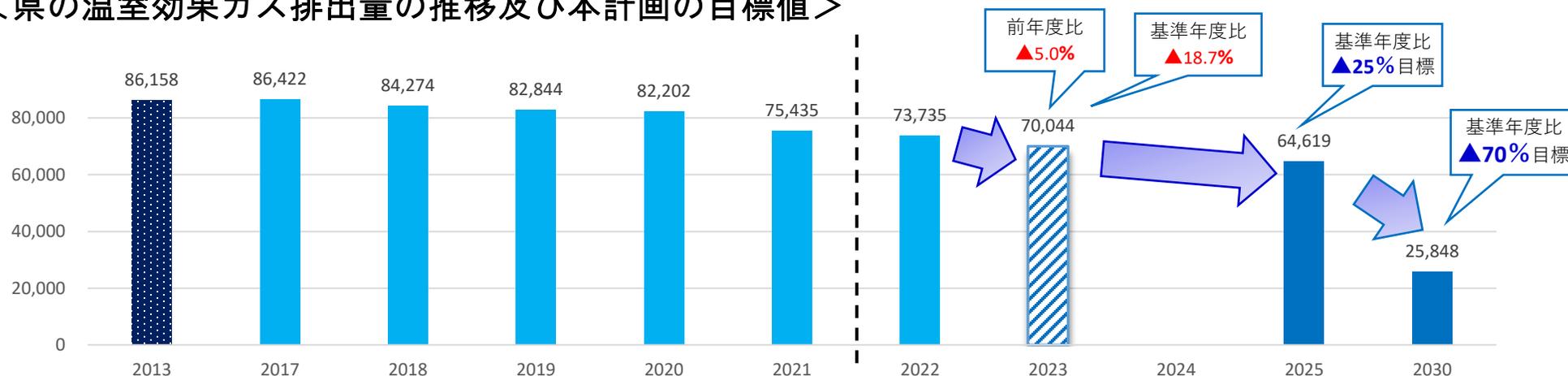
本計画の目的・趣旨

➤ 「2050年脱炭素社会ぎふ」の実現に向け、大規模な排出事業者である県が率先して、自らの事務及び事業から排出される温室効果ガスの削減を図り、県民、事業者及び市町村等の主体的な取組みを促進するため、「2013年度比で2030年度に70%減」との目標値を設定し、取組みを推進

本計画（2021(R3)～2030年度(R12)）の目標

項目		基準年度 (2013(H25))	[参考] (2021(R3))	[参考] (2022(R4))	最新実績 (2023(R5))	中間目標 (2025(R7))	本計画目標 (2030(R12))
温室効果ガス 排出量	基準年度比削減率(%)	—	2013年度比 ▲12.4%	2013年度比 ▲14.4%	2013年度比 ▲18.7%	2013年度比 ▲25.0%	2013年度比 ▲70.0%
	排出量 (t-CO ₂)	86,158	75,435	73,735	70,044	64,619	25,848

＜県の温室効果ガス排出量の推移及び本計画の目標値＞



■進捗管理目標及び省資源の取組目標の状況

<進捗管理目標>

率先実施の取組み	項目	[参考] (2021) (R3)	[参考] (2022) (R4)	実績 (2023) (R5)	中間年度 目標値 (2025(R7))	本計画 目標値 (2030(R12))
① 県有施設の徹底的な省エネ推進	エネルギーの使用に係る原単位の削減率 (%)	知事部局	+0.1	▲1.4	集計中	知事部局、教育委員会、警察本部でそれぞれ毎年度▲1%以上
		教育委員会	+1.9	+2.9	集計中	
		警察本部	+2.7	+3.5	集計中	
	県有施設へのLED照明の導入割合 (%)	7.9	10.3	12.9	-	100
② 県有施設への再エネの積極導入	使用電力のうち、再エネ電力の割合 (%) ※テナント入居施設等を除く	7.1	3.9	10.1	30	100
	県有施設等への太陽光発電設備の導入率 (%)	24.3	26.2	26.7	-	設置可能な施設等の50
③ 公用車への次世代自動車の導入	公用車(乗用車)のうち、次世代自動車の割合 (%)	2.3	2.9	4.9	-	100

<省資源の取組目標>

項目	[参考] (2021(R3))	[参考] (2022(R4))	実績 (2023(R5))	本計画目標 (2030(R12))
紙使用量 (万枚)	17,973	17,997	16,725	15,692
ペーパーレス会議開催率 (庁内会議) (%)	44.9	54.7	59.7	100
水使用量 (千m ³)	797	818	811	767
廃棄物処分量 (t)	1,321	1,325	1,323	1,022

■ 率先実施による温室効果ガス削減効果

＜ 率先実施①：省エネ設備の更新＞▲593 t

	2023(R5)実績		[参考] 2024(R6)予定	
	施設数	温室効果ガス 排出削減量 (t-CO ₂)	施設数	温室効果ガス 排出削減量 (t-CO ₂)
照明の更新	36	▲282	59	▲993
空調の更新	30	▲274	30	▲150
その他	3	▲37	5	▲54
計	69	▲593	94	▲1,197

＜ 率先実施②：再エネ由来電力の調達＞▲5,545 t

	2023(R5)実績		[参考] 2024(R6)予定	
	施設数	温室効果ガス 排出削減量 (t-CO ₂)	施設数	温室効果ガス 排出削減量 (t-CO ₂)
再エネ 由来電力	126	▲5,545	146	▲10,163

＜ 率先実施③：次世代自動車の導入＞▲9 t

	E V	P H V	F C V	計	温室効果ガス 排出削減量 (t-CO ₂)
	2023(R5)実績	4	2	1	7
[参考] 2024(R6)予定	6	7	0	13	▲14

2023年度（令和5年度）実績

- 率先実施① 県有施設の省エネ推進：
69施設で設備の改修・更新による徹底的な省エネを推進
→▲593 t
- 率先実施② 県有施設への再エネ導入：
再エネ電力の調達を126施設で実施
→全255施設の約50%で、使用電力の一部を再エネ電力に切り替え（▲5,545 t）
- 率先実施③ 次世代自動車の導入：
7台（EV: 4台、PHV: 2台、FCV: 1台）導入
→▲9 t



①～③の合計で▲6,147 t
(2013年度（基準年度）比▲7.1%)

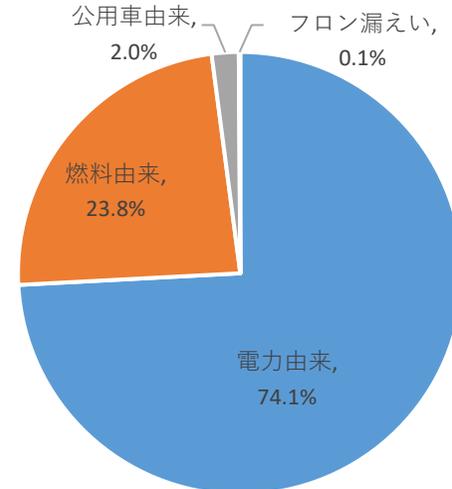
■ 温室効果ガス排出量及びエネルギー使用量の推移

- 温室効果ガス排出量は、**基準年度比、前年度比ともに減少**（基準年度比▲18.7%、前年度比▲5.0%）
- エネルギー使用量は、**基準年度を上回るものの、前年度比で減少**（前年度比▲4.8%）
- ⇒ **再エネ由来電力の購入により、温室効果ガス排出量は大幅な削減となった。**

＜温室効果ガス排出量の種別内訳及び推移＞

※下段は基準年度比(%)

温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	2013(H25) (基準年度)	2017(H29)	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)
総排出量	86,158	86,422	84,274	82,844	82,202	75,435	73,735	70,044
		100.3%	97.8%	96.2%	95.4%	87.6%	85.6%	81.6%
うち電力由来	66,534	64,661	63,678	62,664	61,734	55,248	54,432	51,890
		97.2%	95.7%	94.2%	92.8%	83.0%	81.8%	78.0%
うち燃料由来 ※都市ガス、LPガス、 灯油、A重油	17,875	17,544	17,004	17,778	18,350	18,034	17,810	16,702
		98.1%	95.1%	99.5%	102.7%	100.9%	99.6%	93.4%
うち公用車由来	1,749	1,680	1,678	1,601	1,455	1,437	1,379	1,375
		96.1%	95.9%	91.5%	83.2%	78.7%	78.8%	78.6%
フロン漏えい	—	2,537	1,914	802	663	716	114	77



＜エネルギー使用量の種別内訳及び推移＞

※下段は基準年度比(%)

エネルギー使用量 (原油換算値kL)	2013(H25) (基準年度)	2017(H29)	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)
総使用量	39,350	41,381	41,223	41,541	42,197	42,291	42,526	40,465
		105.2%	104.8%	105.6%	107.2%	107.5%	108.1%	103.0%
うち電力由来	33,048	34,883	34,858	35,103	35,880	36,001	36,247	34,722
		105.6%	105.5%	106.2%	108.6%	108.9%	109.7%	105.1%
うち燃料由来	5,648	5,878	5,749	5,849	5,782	5,762	5,772	5,240
		104.1%	101.8%	103.6%	102.4%	102.0%	100.1%	92.8%
うち公用車由来	654	620	616	589	535	528	507	503
		94.8%	94.2%	90.1%	81.8%	80.7%	77.5%	76.9%

